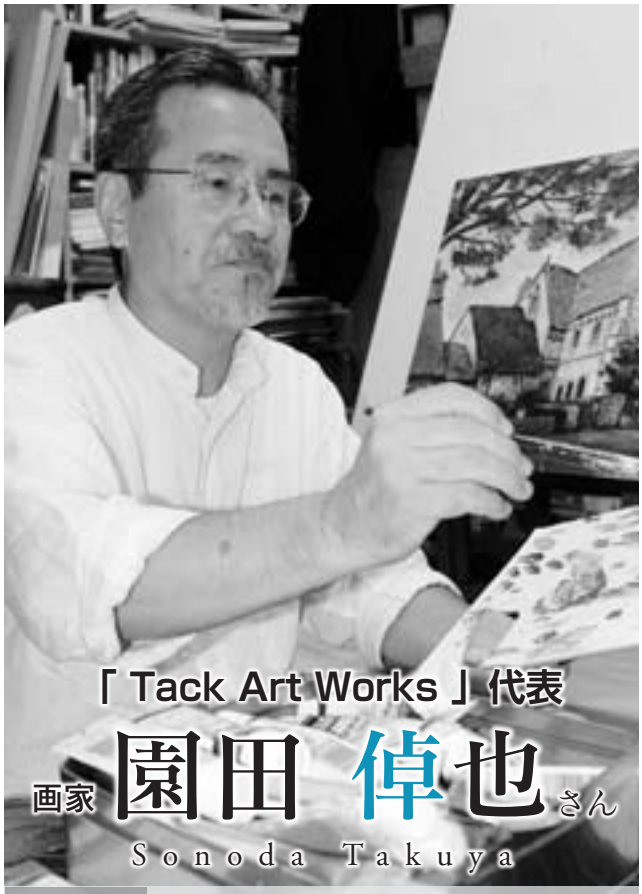
2010.10／No.919
発行／熊本県長洲町　編集／まちづくり課
URL http://www.town.nagasu.lg.jp/
〒869-0198 熊本県玉名郡長洲町大字長洲2766
☎0968（78）3111

Home

～長洲町に生まれて～

この町で生まれ、この町で育ち、そして今、故郷・長洲町を想う…。このコーナーでは、様々な分野の第一線で活躍する長洲町出身の人を紹介します。



「Tack Art Works」代表
画家 園田 倬也さん
Sonoda Takuya

PROFILE 1946年8月27日生まれ。下本区、長洲小・長洲中出身。玉名高校、九州産業大学を卒業後、69年福岡市のデザイン事務所に入社。74年に熊本に戻り、広告制作会社勤務を経て、78年広告代理店（株）熊日広告社入社。2006年定年退職し、翌年デザイン事務所「Tack Art Works」を設立。現在は画家として活動しながら、熊本県美術家連盟会員、熊本県文化懇話会会員なども務める。座右の銘は「人生は、みんな一回」。合志市在住。64歳

熊本市の広告代理店で長年、イラストレーター・アートディレクターとして活躍。これまでさまざまな作品を生み出し、幼いころからの夢をカタチにしてきた―。
今回は、現在、画家兼デザイン事務所「Tack Art Works」代表として活躍する、下本区出身の園田倬也さんを紹介します。

夢と共に生きてきた半生

「母が用意してくれたキンダーブック（※）を見た時の衝撃は今も鮮明に記憶しています」

絵を描くことが大好きだった少年時代。「絵に関係する仕事以外は、考えられなかったですね」と振り返る。

本格的に絵を始めたのは、高校生の時。美術部で油絵を学んだ。大学卒業後は、デザイン会社、広告制作会社勤務を経て、32歳の時、県内広告業界で大きなシェアを誇る（株）熊日広告社に入社。定年を迎えるまでイラストレーター、アートディレクターとして活躍した。

「クライアント（広告主）があっての仕事。当時は、お客さんのニーズに応えることが第一でしたね」

店の看板、商品ラベルやイベントのポスターなど、これまで園田さんが手がけた作品は多数。中には、大手百貨店の壁面を大きく飾った作品も。

「お客さんに喜んでもらえたり、何十年もそのデザインを使い続けてもらったり…。やりがいも大きかったですね」

一方で本業の傍ら、年間10作品ほど書き続けた油絵。作品は個展などで披露されてきた。退職後は、デザイン事務所を設立。現在も、画家として油絵を描きながら、さまざまな作品も手がけている。

そんな園田さんにとって「絵」とは―

「会社にいるころは『武器』だと思っていました。でも今は、何かを伝えたり、人をつなげたりする『媒体』のようなものだと感じています。これまでを振り返ると、絵や作品を通して人とつながってきたように思います」

※キンダーブック…1927年に誕生した日本で初めての月刊保育絵本。フレーベル館創刊。

夢を描いた幼少年時代

2年前、一枚の絵が母校長洲小に贈られた。園田さんが魅せられたイタリアの風景が描かれている。繊細なタッチと柔らかい色使いは、見る人を温かい気持ちにさせる。

「今は、インターネットなどでほとんどの情報が手に入る時代。だからこそ、子どもたちには目の前で原画のインパクトを感じてほしかった」

思い出が詰まった故郷（ふるさと）。夢を描いた幼少年時代。

「記憶にはいつも海があります。友人と泳いだり、親父と釣りに出かけたり。初めて描いた作品は、有明海に沈んでいく夕日でした」

ことし、20年ぶりに『的ばかい』を見に町を訪れた。

「その迫力に感動しましたね。いつか描いてみたい」

新たな夢が描かれた瞬間、少年のような瞳が輝いた。

長洲小のエントランスに飾られた園田さんの絵画

■印刷／株式会社有明印刷
※この広報紙は地域環境にやさしい植物油型インキを使用しています。
古紙配合率100%再生紙を使用しています